

《国語の基礎確認シート5》 事実と感想、意見・指示語の役割

※ 解答は、解答用紙に書きましょう。

一 次は、池野さんが書いた作文です。ただし、AからCまでの段落は、本来の順番とはこととなります。

わたしは家が近いので、一年じゅう、七色が浜を見えています。夏には、多くの人でにぎわう七色が浜ですが、冬は人を見かけることがほとんどありません。その代わりに、あるものが増えてきます。それは、ゴミです。

A 世界の海はつながっています。だから、反対に、日本から流れ着いたゴミを捨てる外国の人はいらなそうです。例えば、アメリカの海岸で、アメリカの人が日本製のペットボトルを捨てたとして、よい気持ちはしないでしょう。

B そのとき、わたしが気づいたのは、いろいろな国から流れてきたゴミがあることです。ペットボトルに書かれた文字などを見ると、①それがわかります。ただ、もしかすると、その中には、日本人が捨てた外国製品がふくまれているかもしれません。

C わたしたちの町内会では、毎年、五月の第四土曜日、海岸大掃除を行います。七色が浜に打ち上げられたさまざまなゴミを、この日一日で一気にかたづけます。わたしは、今年も大掃除に参加しました。

間もなく、七色が浜にたくさんの人たちがやって来る季節をむかえます。わたしは、これからは七色が浜をきれいにしていきます。また、②ここが世界じゅうの海岸とつながっていることを、みなさんに伝えていきたいと思っています。

(1) AからCまでの段落を、次の〈池野さんの考え〉に合うように並べかえ、その記号を書きましょう。

〈池野さんの考え〉

「初めに、自分が体験したことを、次に、その体験を通じて考えたことを書こう。」

(2) —線部①「それ」が指している内容を、同じ段落の中から二十字でぬき出して書きましょう。

(3) —線部②「ここ」が指している場所を同じ段落の中からぬき出して書きましょう。

二 次の文中の—線部「あのとき」とは、どんなときですか。十五字以上、二十字以内で書きましょう。

子どもたちに四季の花を問うてみた。

春はサクラ、夏はヒマワリ、秋はコスモスと、三つの季節はすんなりと答えが出た。ところが、冬になると、とたんに考えこんでしまった。わたしは、「ス」で始まる花とか、「サ」で始まる花とかあるでしょう、と言いかけてやめた。

しばらくたって、一人の女の子が明るい声で「ポインセチア」と言った。わたしは、不意をつかれた。あのとき、わたしの頭の中には、昔から道ばたにさいていたスイセンやサザンカしかなかった。少しおくれて、わたしは、「すごい。よく思いついたね。」と声をかけた。彼女は、「冬、クリスマス、ポインセチア」の順で連想したのだろうか。

わたしは、世代のちがいを感した。